



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年10月30日

上場会社名 石原ケミカル株式会社
コード番号 4462
代表者（役職名） 代表取締役社長
問合せ先責任者（役職名） 取締役管理本部長
半期報告書提出予定日 2025年11月14日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有

上場取引所 東

URL <https://www.unicon.co.jp/>

（氏名） 藤本 昭彦
（氏名） 住 勝哉（TEL）078-682-2312

配当支払開始予定日 2025年12月1日

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	11,590	△3.7	1,646	△7.4	1,700	△4.8	1,269	△1.4
2025年3月期中間期	12,031	19.9	1,777	67.2	1,785	54.9	1,287	42.4

（注）包括利益 2026年3月期中間期 1,461百万円（21.1%） 2025年3月期中間期 1,206百万円（32.4%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	92.94	—
2025年3月期中間期	87.11	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	28,245	23,104	81.8
2025年3月期	26,997	21,899	81.1

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 23,104百万円 2025年3月期 21,899百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
2026年3月期	—	22.00			
2026年3月期（予想）			—	22.00	44.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,500	3.7	3,510	3.2	3,600	4.1	2,550	3.4	186.64

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期中間期	15,153,680株	2025年3月期	15,153,680株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	1,488,059株	2025年3月期	1,496,159株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年3月期中間期	13,660,221株	2025年3月期中間期	14,774,471株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1.経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
中間連結損益計算書	5
中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等の注記)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調が続いておりますが、物価上昇、金利上昇、米国の通商政策動向などにより、先行きは不透明であります。

このような状況の中、当社グループは、高付加価値製品の開発に取り組み、国内及び海外における営業活動により市場拡大に努めてまいりました。

この結果、当中間連結会計期間の業績は、売上高11,590百万円（前年同期比3.7%減）、営業利益1,646百万円（前年同期比7.4%減）、経常利益1,700百万円（前年同期比4.8%減）、親会社株主に帰属する中間純利益1,269百万円（前年同期比1.4%減）となりました。

セグメント別の業績の概要は、次のとおりであります。

<金属表面処理剤及び機器等>

金属表面処理剤については、生成AI向けなど一部の最先端半導体パッケージ向けは好調に推移しましたが、車載、パソコン、スマートフォン向けの電子部品は生産調整が続きました。

また、化成処理液自動管理装置等については、顧客の大型投資案件が乏しく、大口需要が無かったことにより前年を下回りました。

これらの結果、当セグメントの売上高は6,152百万円（前年同期比7.3%減）、営業利益は1,174百万円（前年同期比11.4%減）となりました。

<電 子 材 料>

機能材料加工品は、半導体市況が回復傾向にあり、半導体製造装置向けセラミックス及びエンブラの売上は前年を上回りました。

これらの結果、当セグメントの売上高は451百万円（前年同期比12.2%増）、営業利益は16百万円（前年同期比33.4%増）となりました。

<自動車用化学製品等>

エアコン洗浄剤、車室内消臭抗菌剤及びコーティング剤の取組カーディーラーの拡大を図ったことにより、前年を上回りました。

これらの結果、当セグメントの売上高は2,062百万円（前年同期比6.8%増）、営業利益は509百万円（前年同期比8.4%増）となりました。

<工 業 薬 品>

工業薬品は、主力の鉄鋼業界向けで工場稼働率の低下や在庫調整が影響し、売上は前年を下回りました。また、昨年好調であった化学会社向け触媒は、交換サイクルの影響により今年度は受注量が減少しました。

これらの結果、当セグメントの売上高は2,923百万円（前年同期比4.5%減）、営業利益は115百万円（前年同期比11.5%減）となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間の末日における流動資産残高は、前連結会計年度末に比べ1,610百万円増加し17,442百万円となりました。主な増減は、現金及び預金の増加1,213百万円、有価証券の増加304百万円等によるものであります。固定資産残高は、前連結会計年度末に比べ362百万円減少し10,802百万円となりました。主な増減は、生命保険積立金の減少243百万円等によるものであります。負債合計は、前連結会計年度末に比べ43百万円増加し5,141百万円、純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,204百万円増加し23,104百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期通期の業績予想につきましては、2025年5月15日に公表いたしました業績予想値から変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,531,799	7,744,872
受取手形及び売掛金	4,542,787	4,622,135
電子記録債権	971,991	995,924
有価証券	1,390,180	1,694,240
商品及び製品	1,077,498	1,087,874
仕掛品	227,858	249,863
原材料及び貯蔵品	864,052	836,473
その他	225,911	211,577
流動資産合計	15,832,079	17,442,961
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,999,535	2,927,695
その他(純額)	2,662,609	2,696,633
有形固定資産合計	5,662,144	5,624,329
無形固定資産		
ソフトウェア仮勘定	223,897	—
その他	58,305	256,541
無形固定資産合計	282,202	256,541
投資その他の資産		
投資有価証券	4,086,282	4,023,167
その他	1,139,801	903,883
貸倒引当金	△5,250	△5,250
投資その他の資産合計	5,220,833	4,921,801
固定資産合計	11,165,180	10,802,671
資産合計	26,997,260	28,245,633
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,969,501	2,101,367
電子記録債務	858,718	959,836
未払法人税等	629,075	532,524
賞与引当金	233,331	241,864
役員賞与引当金	51,200	13,950
その他	622,409	421,882
流動負債合計	4,364,234	4,271,426
固定負債		
退職給付に係る負債	53,009	54,815
資産除去債務	69,363	69,670
その他	611,325	745,422
固定負債合計	733,698	869,908
負債合計	5,097,932	5,141,334

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,980,874	1,980,874
資本剰余金	2,254,875	2,259,102
利益剰余金	19,223,598	20,220,086
自己株式	△2,305,781	△2,293,298
株主資本合計	21,153,566	22,166,764
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	715,325	928,309
為替換算調整勘定	30,435	9,225
その他の包括利益累計額合計	745,760	937,534
純資産合計	21,899,327	23,104,298
負債純資産合計	26,997,260	28,245,633

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	12,031,027	11,590,172
売上原価	8,019,520	7,556,965
売上総利益	4,011,506	4,033,206
販売費及び一般管理費	2,233,815	2,386,627
営業利益	1,777,690	1,646,578
営業外収益		
受取利息	3,638	3,370
受取配当金	28,178	34,284
その他	25,286	35,143
営業外収益合計	57,103	72,798
営業外費用		
支払利息	80	393
有価証券売却損	3,145	—
保険解約損	—	17,840
その他	46,378	1,139
営業外費用合計	49,603	19,373
経常利益	1,785,190	1,700,004
特別利益		
固定資産売却益	—	200
投資有価証券売却益	8,567	104,832
特別利益合計	8,567	105,032
特別損失		
固定資産除却損	1,269	1,379
特別損失合計	1,269	1,379
税金等調整前中間純利益	1,792,488	1,803,657
法人税等	505,451	534,019
中間純利益	1,287,036	1,269,637
非支配株主に帰属する中間純利益	—	—
親会社株主に帰属する中間純利益	1,287,036	1,269,637

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	1,287,036	1,269,637
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△106,235	212,984
為替換算調整勘定	25,980	△21,210
その他の包括利益合計	△80,255	191,773
中間包括利益	1,206,781	1,461,411
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,206,781	1,461,411
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

	当中間連結会計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 9 月30日)
税金費用の計算	税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2024年 4 月 1 日 至 2024年 9 月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	金属表面処 理剤及び機 器等	電子材料	自動車用 化学製品等	工業薬品			
売上高							
外部顧客への売上高	6,637,714	402,305	1,930,880	3,060,125	12,031,027	—	12,031,027
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	6,637,714	402,305	1,930,880	3,060,125	12,031,027	—	12,031,027
セグメント利益又は損失 (△)	1,326,105	12,186	470,276	130,040	1,938,611	△160,917	1,777,690

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△160,917千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	金属表面処 理剤及び機 器等	電子材料	自動車用 化学製品等	工業薬品			
売上高							
外部顧客への売上高	6,152,663	451,378	2,062,215	2,923,915	11,590,172	—	11,590,172
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	6,152,663	451,378	2,062,215	2,923,915	11,590,172	—	11,590,172
セグメント利益又は損失 (△)	1,174,964	16,251	509,634	115,150	1,815,999	△169,420	1,646,578

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△169,420千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。